

コメッツニュース THE COMETS NEWS

発行：東京コメッツ野球クラブ

編集：野内 直己

Tel 03(5979)2821

事務局：吉田 亘孝

Tel&Fax 03(5970)0788

公式戦全日程終了！柳澤選手四冠王！JD最終戦で初勝利！

9月20日明治神宮外苑野球場にて2010年度最後の公式戦4試合が行われました。14連敗中で最終戦も敗色濃厚だったJDチームが5点差を跳ね返すまさに奇跡の逆転サヨナラで嬉しい今期初勝利！ベンチは優勝したかのような大騒ぎでした！また、この試合で新人嶋村選手が第一打席でヒットを打ち、2006年長濱選手以来、ジュニアリーグでは初の新人首位打者を獲得しました。シニアリーグでは柳澤選手が打撃三冠に加え最高出塁率も獲得し四冠王！自身の優勝に花を添えました。残るは26日に行われる注目のジュニアリーグ優勝決定戦。熱い熱い戦いが期待されます！



総合優勝、シニアリーグ優勝とダブル優勝のSAナイン 全日程を終え数見監督を胴上げ！

優勝監督インタビュー



2010年度のコメッツ公式戦で見事に優勝を勝ち取ったオールA、とりわけシニアAを率いる数見監督の采配は高く評価されている。コメッツ有数の名プレイヤーでありながら、選手を尊重し自分は一步下がったところからそれでも十分な存在感を醸し出す。選手としての今期も最多勝、勝率1位、得点王と決して多くはない登板機会、下位を打つことが多い打順などを考えるとまさに脅威の成績！

謙譲の美德を地で行く数見監督は選手から絶大な信頼を寄せられている。そんな数見監督に胴上げ直後に話を聞いた。

(ホームページではインタビュー映像をご覧になれます)

~数見監督の談話~

正直優勝出来るとは思っていませんでした。全試合全員参加を目標に助っ人を極力お願いせず、シニアのメンバーだけで戦うことを心掛けたことでチームに一体感が生まれたことが優勝出来た最大の要因だと思います。休まずに試合に参加してくれたチームのメンバーの皆さんに深く感謝致します。

自分の成績はいまひとつでしたが優勝出来たことが何よりです。これ以上の喜びはありません。チームの皆さん1年間ありがとうございました!

2010年度個人タイトル獲得選手



打率 .600
 本塁打 2
 打点 18
 出塁率 .667

 見事に
 シニアリーグ
 四冠王に輝いた
 柳澤 誠選手



打率 .429

 最終戦第一打席
 でヒットを打ち
 新人ながら見事
 に首位打者を獲
 得した
 嶋村 俊哉選手

(ホームページではインタビュー映像がご覧になれます)

(ホームページではインタビュー映像がご覧になれます)

シニアリーグ打撃部門

首位打者	柳澤 誠(SA)	.600			
打率2位	柿崎 幸人(SB)	.486			
打率3位	佐藤 奉文(SD)	.477			
本塁打王	柳澤 誠(SA)	2	中村 康夫(SC)	伊藤 住夫(SD)	小池 辰夫(SD)
	秋山 広(SB)	各2本			
打点王	柳澤 誠(SA)	18 打点			
最高出塁率	柳澤 誠(SA)	.667			
得点王	数見 貞男(SA)	24 得点			
盗塁王	田中 誠(SA)	29 盗塁			
最多四死球王	数見 貞男(SA)	12 四死球			

シニアリーグ投手部門

最多勝	数見 貞男(SA)	5 勝
最優秀防御率	柿崎 幸人(SB)	1.94
勝率1位	数見 貞男(SA)	1.000(5-0)
最多奪三振	柿崎 幸人(SB)	49 個
最多完封試合	柿崎 幸人(SB)	1 試合
最多無四球試合	島崎 巖(SD)	3 試合

シニアリーグ捕手部門

最高盗塁阻止率	島本 保弘(SB)	0.033
最多盗塁阻止数	島本 保弘(SB)	
	本多 良行(SC)	各2

ジュニアリーグ打撃部門

首位打者	嶋村 俊哉 (JD)	.429	
打率2位	金丸 和彦 (JC)	.382	
打率3位	千葉 克徳 (JC)	.370	
本塁打王	千葉 克徳(JC)	久保田 豊男(JC)	須藤 聡之(JC) 大畠 敏弘(JC)
	加藤 正美(JC)	野坂 英明(JB)	各1本
打点王	千葉 克徳(JC)	14 打点	
最高出塁率	千葉 克徳(JC)	.564	
得点王	半田 英彦(JA)	17 得点	
盗塁王	半田 英彦(JA)	26 盗塁	
最多四死球王	半田 英彦(JA)	渡辺 憲司(JB)	各13 四死球

ジュニアリーグ投手部門

最多勝	久保田 豊男(JC)	10 勝
最優秀防御率	伊藤 進(JA)	1.94
勝率1位	伊藤 進(JA)	.875 (7-1)
最多奪三振	久保田 豊男(JC)	56 個
最多完封試合	久保田 豊男(JC)	3 試合
最多無四球試合	該当者無し	

ジュニアリーグ捕手部門

最高盗塁阻止率	金丸 和彦(JC)	.118
最多盗塁阻止数	金丸 和彦(JC)	
	田村 陽平(JA)	各4

島本 勝ち越し2ラン! 小林SB打撃戦に競り勝つ!

第一試合 SA 10-12 SB

2010年9月20日 10:20 試合開始 (於) 明治神宮外苑野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
SB	5	4	0	1	0	2		12
SA	3	5	1	1	0	0		10

勝	島本	6 試合	1 勝 2 敗
敗	柳澤	9 試合	3 勝 4 敗
本塁打	島本 秋山2号(SB)		
二塁打	鈴木実 木村清(SB)		

<勝利コメント> 第一試合 熱投! 島本捕手? 第二試合 拙投? 放生主将!
 いよいよ最後の日がやって来た。しかもよりによってWヘッダー。2連勝すれば勝ち越し。残念ながらもならずジュニア長尾監督に怒られた。スイマセン。今季は柿崎 島本の絶対的バッテリーを中心に優勝を目差したが、還暦コメッツとの兼ね合いもあり(怪我もあったが) エース柿崎投手の起用采配がうまく出来ず悔いが残った。選手のみんなは頑張ってくれたが、この責任は全て監督である私にある。意にそわぬ事もあったろうが勘弁して欲しい。来期はそれぞれのチームでの活躍を願っている。ジュニアの助っ人の皆さんもありがとう。 SB監督 小林 恵一

怒涛の1イニング8得点! 長濱SD逆転勝利!

第二試合 SD 12-7 SB

2010年9月20日 12:15 試合開始 (於) 明治神宮外苑野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
SB	0	0	0	6	1			7
SD	0	0	2	2	8			12

勝	伊藤住	10 試合	3 勝 3 敗
敗	放生	6 試合	3 敗
本塁打	放生(SB)		

<勝利コメント>

3ヵ月ぶりの勝利コメントです。6勝3敗からまさかの4連敗。コメッツ創設以来の休日で神宮でのダブルヘッダーの初物づくめ。何とか勝ち越したいと全員で臨みましたが、5回表を終わって7対4の敗戦濃厚の劣勢からその裏相手投手の乱れから4四球を絡め6本の長短打で一挙8点の大逆転で時間切れ勝利。チーム一丸になって勝敗を5分に致しました。

95

助っ人木村豊 サヨナラタイムリー！長濱SD大打撃戦を制す！**第三試合 SD 16×-15 SC**

2010年9月20日 14:10 試合開始 (於) 明治神宮外苑野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
SC	4	1	1	7	2	0		15
SD	0	0	7	2	2	5×		16

勝	伊藤住	11 試合	4 勝 3 敗
敗	木川	7 試合	2 勝 3 敗
三塁打	佐藤奉 伊藤住 増田香 (SD)		
	本多 木川 (SC)		
二塁打	関根(SD)		

<勝利コメント>

この試合に勝てば勝越し、引分ければ勝率5割で終わる最終戦。二連投の鉄腕島崎投手も疲れか3回表を終わって6点先取されてしまったが、その裏怒涛の攻撃、ツーアウト満塁から増田香がレフト線に記念すべき初の3塁打で逆転。その裏この日もリリーフ二連投で疲れが出た伊藤投手が打ち込まれ再逆転されるも最終回、先頭の小池の安打から佐藤、伊藤の長打に続き、関根のこの日3本目の安打で同点にし、直も四死球の満塁から助っ人木村豊彦監督が逆転サヨウナラ打を放ち奇跡の勝利となった。この試合も全員何とかしようとの意気込みが勝利を呼び込み、野球は一人では出来ないぞとの格言通りとなった。この日の最終戦の助っ人に出さして頂いた試合もJDが逆転サヨウナラで今季初勝利にもこの気持ちが伝わったのではと薄暗くなった神宮のナイターの明かりが虹色に輝いて見送ってくれました。SDチームの皆さん、JDの助っ人に出て頂いた皆さん、本当に一年間有難うございました。篤く御礼申し上げます。

95

手嶋 粘りの完投！木村JD大逆転で有終の美！**第四試合 JD 6×-5 JB**

2010年9月20日 16:05 試合開始 (於) 明治神宮外苑野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
JB	0	0	3	0	1	1	0	5
JD	0	0	0	0	0	4	2×	6

勝	手嶋	10 試合	1 勝 6 敗
敗	小柴	15 試合	7 勝 7 敗
三塁打	渡辺 (JB)		
二塁打	野坂 佐藤昭 (JB)		

<勝利コメント>

最終戦でなんとか初勝利する事ができました。しかもサヨナラ勝ち。メンバー全員で勝ち取り、みんなの笑顔がとても印象的でした。

勝つってこんなに楽しいんだなと言った選手がいましたが、終わり良ければ全て良し！

監督最後の記憶に残るいい試合でした。

皆さん一年間お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

JD 20 木村

◎ 公式戦記録第37期勝敗表● ジュニアリーグ 全日程終了 *引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	JA	JC	JB	JD	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	JA	***	●●○○○	○●○●○	○○○○○	11	4	0	0.786	87	65	.218	3.16	-
1	JC	○○●●●	***	●○○○○	○○○○○	11	4	0	0.786	110	49	.261	2.70	0
3	JB	●○●○●	○●●●●	***	○○○○●	7	8	0	0.467	74	72	.242	2.64	4.0
4	JD	●●●●●	●●●●●	●●●●○	***	1	14	0	0.067	45	124	.225	6.97	6.0

● シニアリーグ 全日程終了 *引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	SA	SD	SB	SC	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	SA	***	●●●○○	●●●○○	●○○○●	8	6	1	.567	125	127	.332	4.27	-
2	SD	○○○●●	***	●●●○○	○●○●○	8	7	0	.533	138	126	.338	4.80	0.5
3	SB	○●●●○	○○●○●	***	●○△△●	6	7	2	.467	104	103	.310	4.67	1.0
3	SC	●●○●△	●○●○●	○●△△○	***	5	7	3	.433	133	130	.299	6.72	0.5

● 総合勝敗表 全日程終了 *引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	勝	負	分	勝率	ゲーム差
1	A	19	10	1	.650	-
2	C	16	11	3	.583	2.0
3	B	13	15	2	.467	3.5
4	D	9	21	0	.300	5.0

●ジュニアリーグ 投手成績表 全日程終了

規定投球回 30回以上

順位	所属	選手名	背番号	登板数	防御率	投球回	打者数	被安打	被本塁打	奪三振	与四球	ボーク	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	JA	伊藤 進	83	10	1.94	47	209	37	1	19	17	1	30	13	6	0	0	7	1
3	JB	小柴 幸夫	30	15	2.02	86 2/3	394	79	1	35	23	0	62	25	13	0	2	7	7
2	JC	久保田 豊男	67	14	2.13	72 1/3	318	56	0	56	38	0	31	22	10	0	3	10	3
4	JA	澤邊 重徳	29	8	4.53	34	169	30	0	22	34	0	29	22	5	0	0	4	3
5	JD	手嶋 信夫	75	10	4.68	49 1/3	263	53	0	22	54	2	48	33	6	0	0	1	6

規定投球回 30回未満

JD	豊田 記剛	24	1	4.67	6	31	4	0	2	12	0	5	4	1	0	0	0	0	1
JC	金丸 和彦	53	5	4.90	10	63	14	0	9	18	1	15	7	1	0	0	1	1	
JB	野坂 英明	73	1	7.00	1	6	0	0	0	3	0	3	1	0	0	0	0	0	
JD	鍋倉 敏	43	2	5.60	5	28	4	0	2	8	0	7	4	0	0	0	0	1	
JD	嶋村 俊哉	10	5	11.67	9	76	15	2	3	26	0	35	15	0	0	0	0	2	
JD	吉田 秀樹	21	5	13.30	10	64	12	2	3	25	0	20	19	1	0	0	0	3	
JA	釣部 義之	64	1	14.00	1	12	1	0	1	5	0	6	2	0	0	0	0	0	
JD	澤 雄策	44	1	14.00	1	16	2	0	0	4	0	6	2	0	0	0	0	0	
JB	中村 勝浩	91	2	21.05	2 2/3	23	5	0	1	10	0	7	8	0	0	0	0	1	
JD	向日 晴彦	13	1		0	5	2	0	0	3	0	3	3	0	0	0	0	1	

●ジュニアリーグ 捕手成績表 全日程終了

規定イニング 30回以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	出場回	阻止率	許盗塁	阻止数	合計	打妨害
1	JC	金丸 和彦	53	10	45	0.118	30	4	34	1
2	JA	田村 陽平	23	13	66	0.108	33	4	37	0
3	JC	須藤 聡之	99	9	34	0.077	24	2	26	0
4	JB	金田 不二雄	41	13	70	0.034	57	2	59	1
5	JD	吉田 秀樹	21	9	42	0.014	73	1	74	1

規定イニング 30回未満

JD	石崎 知行	22	4	21	0.077	24	2	26	0
JD	木村 豊行	20	3	12	0.024	40	1	41	0
JA	伊藤 進	83	1	6	0.000	1	0	1	0
JA	梅原 義信	33	1	7	0.000	7	0	7	0
JB	中村 勝浩	91	1	6	0.000	3	0	3	0
JC	加藤 正美	92	1	6	0.000	5	0	5	0
JB	長尾 善弘	19	3	11	0.000	17	0	17	0
JA	前崎 義博	12	1	4	0.000	9	0	9	0
JD	手嶋 信夫	75	1	0		0	0	0	0

●シニアリーグ 投手成績表 全日程終了

規定投球回 30回以上

順位	所属	選手名	背番号	登板数	防御率	投球回	打者数	被安打	被本塁打	奪三振	与四球	ボーク	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	SB	柿崎 幸人	68	8	1.79	43	194	43	0	49	13	0	24	11	5	0	1	4	1
2	SA	数見 貞男	90	6	2.76	33	168	43	1	16	16	0	40	13	6	0	0	5	0
3	SD	伊藤 住夫	1	11	3.28	32	160	47	2	18	7	0	39	15	3	0	0	4	3
4	SA	柳澤 誠	40	9	3.41	39	212	52	2	28	17	0	52	19	5	1	0	3	4
5	SD	島崎 巖	45	10	5.41	44	243	75	3	16	17	0	65	34	4	3	0	3	3
6	SC	名雪 順一	25	12	6.51	62 1/3	331	102	5	24	28	0	80	58	7	0	0	3	3

規定投球回 30回未満

SC	本多 良行	10	1	0.00	2	14	1	0	3	5	0	4	0	0	0	0	0	0	1
SC	上野 正二	62	1	0.00	2	12	4	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
SD	片倉 政勝	21	2	2.80	10	49	8	1	5	4	0	10	4	0	0	0	1	1	
SD	愛澤 皓滋	96	2	3.82	7 1/3	45	14	1	3	3	0	11	4	0	0	0	1	0	
SA	和田 恵二	39	1	4.67	3	17	6	1	3	1	0	6	2	0	0	0	0	1	
SB	放生 博充	18	6	6.38	18 2/3	113	29	3	8	29	0	33	17	0	0	0	0	3	
SB	島本 保弘	28	6	6.42	24	145	45	1	10	19	1	50	22	3	0	0	1	2	
SD	清水 敬之	99	2	7.00	7	35	8	0	1	8	0	8	7	0	0	0	0	0	
SC	木川 史弘	60	7	8.79	18 1/3	111	34	4	6	16	0	34	23	1	0	0	2	3	
SC	篠原 二郎	74	2	10.50	2	15	3	0	2	5	0	5	3	0	0	0	0	0	
SA	関 敬一	14	4	12.20	10 1/3	71	26	1	3	5	0	29	18	0	0	0	0	1	
SD	星野 一美	29	1		0.00	6	2	0	0	3	0	4	3	0	0	0	0	0	

●シニアリーグ 捕手成績表 全日程終了

規定イニング 30回以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	出場回	阻止率	許盗塁	阻止数	合計	打妨害
1	SB	島本 保弘	28	12	67	0.033	59	2	61	0
2	SC	本多 良行	10	15	90	0.022	89	2	91	0
2	SD	小池 辰男	50	12	49	0.022	44	1	45	1
4	SA	平林 襄	12	12	57	0.018	56	1	57	0
5	SD	長濱 榮昭	95	11	40	0.000	53	0	53	0

規定イニング 30回未満

	SC	清水 敬之	99	1	2	0.125	7	1	8	0
	SB	小林 恵一	56	4	11	0.063	15	1	16	0
	SA	数見 貞男	90	3	13	0.000	15	0	15	0
	SB	秋山 広	81	5	15	0.000	20	0	20	0
	SA	和田 恵二	39	4	15	0.000	16	0	16	0

●ジュニアリーグ 打撃成績表 全日程終了

規定打席27以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打飛	妨害	塁打	長打率	出塁率
1	JD	嶋村 俊哉	10	14	0.429	39	35	4	15	6	0	0	9	4	0	6	0	0	21	0.600	0.487
2	JC	金丸 和彦	53	15	0.382	38	34	7	13	1	0	0	4	4	4	2	0	0	14	0.412	0.447
3	JC	千葉 克徳	0	14	0.370	40	27	16	10	6	0	1	14	12	5	2	0	1	19	0.704	0.564
4	JA	釣部 義之	64	15	0.357	38	28	7	10	3	1	0	12	7	4	7	3	0	15	0.536	0.447
5	JB	長尾 善弘	19	15	0.356	50	45	11	16	3	0	0	9	4	11	3	1	0	19	0.422	0.400
6	JA	田村 陽平	23	13	0.346	38	26	13	9	3	0	0	8	12	23	0	0	0	12	0.462	0.553
7	JC	久保田 豊男	88	15	0.333	41	27	11	9	1	0	1	13	10	7	3	4	0	13	0.481	0.463
8	JD	川嶋 歩	45	15	0.324	44	37	11	12	0	0	0	4	6	23	0	1	0	12	0.324	0.409
8	JB	野坂 英明	73	14	0.324	42	37	5	12	6	0	1	7	5	6	5	0	0	21	0.568	0.405
10	JD	手嶋 信夫	75	13	0.321	36	28	6	9	0	0	0	5	7	2	4	1	0	9	0.321	0.444
11	JB	渡辺 憲司	8	15	0.297	50	37	13	11	2	2	0	6	13	14	8	0	0	17	0.459	0.480
12	JC	栗原 恒男	69	15	0.278	39	36	11	10	0	0	0	6	3	16	3	0	0	10	0.278	0.333
13	JB	片桐 広景	4	15	0.275	52	40	9	11	1	0	0	6	11	8	1	0	1	12	0.300	0.431
14	JB	小柴 幸夫	30	14	0.273	44	33	6	9	3	1	0	10	11	6	2	0	0	14	0.424	0.455
15	JC	古川 勝支	58	12	0.267	37	30	12	8	2	0	0	2	6	18	3	0	1	10	0.333	0.389
16	JA	伊藤 進	83	15	0.265	43	34	8	9	1	0	0	10	9	10	1	0	0	10	0.294	0.419
17	JA	木村 晃	15	14	0.250	45	40	15	10	2	2	0	3	5	19	4	0	0	16	0.400	0.333
18	JC	加藤 正美	92	13	0.242	39	33	9	8	3	0	1	5	6	9	3	0	0	14	0.424	0.359
18	JC	野内 直己	11	13	0.242	41	33	10	8	1	0	0	4	8	18	2	0	0	9	0.273	0.390
20	JD	木村 豊行	20	15	0.237	42	38	6	9	0	0	0	4	3	8	5	1	0	9	0.237	0.286
21	JA	梅原 義信	33	15	0.235	38	34	4	8	1	0	0	6	4	9	2	0	0	9	0.265	0.316
22	JC	大島 敏祐	77	13	0.226	32	31	7	7	2	0	1	10	1	0	3	0	0	12	0.387	0.250
23	JB	中村 勝浩	91	13	0.212	36	33	4	7	1	0	0	4	3	5	0	0	0	8	0.242	0.278
23	JC	須藤 聡之	99	14	0.212	40	33	13	7	5	0	1	10	7	8	3	0	0	15	0.455	0.350
25	JB	佐藤 昭史	48	13	0.207	33	29	6	6	2	1	0	4	4	2	9	0	0	10	0.345	0.303
26	JB	萬田 裕幸	47	13	0.200	31	25	5	5	0	0	0	1	6	4	5	0	0	5	0.200	0.355
27	JA	岡野 照一	51	12	0.182	29	22	8	4	1	0	0	5	7	9	2	0	0	5	0.227	0.379
28	JD	吉田 秀樹	21	15	0.179	42	39	3	7	0	0	0	4	3	2	3	0	0	7	0.179	0.238
29	JA	植竹 徹	37	14	0.160	33	25	4	4	0	0	0	6	6	5	4	2	0	4	0.160	0.303
30	JA	澤邊 重徳	29	15	0.154	36	26	4	4	1	0	0	6	10	10	8	0	0	5	0.192	0.389
31	JA	半田 英彦	6	15	0.152	46	33	17	5	0	0	0	3	13	26	2	0	0	5	0.152	0.391
32	JB	戸村 真二	63	12	0.143	33	28	4	4	0	0	0	3	5	2	8	0	0	4	0.143	0.273
32	JB	近藤 福仁	26	14	0.143	41	28	5	4	0	0	0	2	12	7	1	1	0	4	0.143	0.390
32	JC	正木 茂	16	14	0.143	40	28	7	4	1	0	0	8	11	5	4	1	0	5	0.179	0.375
35	JD	石崎 知行	22	13	0.120	35	25	6	3	1	0	0	2	9	5	7	1	0	4	0.160	0.343
36	JB	金田 不二雄	41	13	0.103	36	29	5	3	1	0	0	1	7	8	7	0	0	4	0.138	0.278
37	JA	北濱 ちくさ	85	15	0.034	35	29	2	1	0	0	0	1	6	1	12	0	0	1	0.034	0.200

規定打席27未満

JD	船橋 晴己	1	6	0.364	15	11	0	4	0	0	0	2	1	1	2	0	0	4	0.364	0.333
JA	前崎 義博	12	8	0.286	17	14	4	4	1	1	0	2	3	3	1	0	0	7	0.500	0.412
JD	鍋倉 敏	43	10	0.174	23	23	1	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4	0.174	0.174
JD	澤 雄策	44	3	0.125	8	8	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0.125	0.125
JD	向日 晴彦	13	11	0.120	26	25	1	3	0	0	0	1	1	0	4	0	0	3	0.120	0.154
JD	安部 一郎	14	3	0.000	6	6	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0.000	0.000
JD	豊田 記剛	24	1	0.000	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.000	0.500

●シニアリーグ 打撃成績表 全日程終了

規定打席 27以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打飛	妨害	塁打	長打率	出塁率
1	SA	柳澤 誠	40	15	0.600	48	40	16	24	4	4	2	18	8	18	2	0	0	42	1.050	0.667
2	SB	柿崎 幸人	68	9	0.486	40	35	12	17	2	2	1	6	5	5	1	0	0	26	0.743	0.550
3	SD	佐藤 奉文	65	14	0.477	51	44	16	21	6	1	0	12	7	7	8	0	0	29	0.659	0.549
4	SD	伊藤 住夫	1	15	0.460	53	50	19	23	4	2	2	14	2	12	2	1	0	37	0.740	0.472
5	SC	平澤 慧一郎	51	9	0.452	31	31	6	14	0	0	1	3	0	1	0	0	0	17	0.548	0.452
6	SB	放生 博充	18	10	0.438	35	32	11	14	2	2	1	12	3	7	5	0	0	23	0.719	0.486
7	SB	島本 保弘	28	14	0.400	54	45	20	18	1	5	1	9	9	19	2	0	0	32	0.711	0.500
8	SD	小池 辰男	50	14	0.391	51	46	20	18	2	2	2	16	5	14	3	0	0	30	0.652	0.451
9	SC	中村 康夫	55	14	0.367	55	49	14	18	2	3	2	13	6	15	8	0	0	32	0.653	0.436
10	SB	秋山 広	81	13	0.366	45	41	15	15	2	0	2	9	3	12	2	1	0	23	0.561	0.400
11	SA	水野 幸雄	22	13	0.364	38	33	9	12	3	0	0	3	5	7	4	0	0	15	0.455	0.447
12	SC	名雪 順一	25	12	0.361	43	36	11	13	3	2	0	5	7	8	2	0	0	20	0.556	0.465
13	SC	本多 良行	10	14	0.347	51	49	9	17	2	2	0	7	2	9	4	0	0	23	0.469	0.373
14	SA	木村 義一	27	15	0.341	47	41	14	14	2	2	0	14	4	12	7	2	0	20	0.488	0.383
15	SA	数見 貞男	90	15	0.333	49	36	24	12	0	3	1	8	12	19	3	1	0	21	0.583	0.490
15	SD	星野 一美	29	10	0.333	33	30	10	10	1	0	1	6	2	10	2	1	0	14	0.467	0.364
15	SA	平林 襄	12	15	0.333	39	36	11	12	4	0	0	6	3	6	6	0	0	16	0.444	0.385
18	SD	長濱 榮昭	95	14	0.325	48	40	12	13	0	0	1	14	7	9	2	1	0	16	0.400	0.417
19	SA	田中 誠	80	15	0.311	52	45	19	14	0	1	0	3	6	29	11	1	0	16	0.356	0.385
20	SA	関 敬一	14	15	0.286	48	42	8	12	3	1	0	15	6	7	7	0	0	17	0.405	0.375
21	SC	木川 史弘	60	12	0.282	43	39	16	11	1	2	1	17	3	7	6	1	0	19	0.487	0.326
22	SB	小林 恵一	56	14	0.250	46	40	7	10	0	0	0	7	6	7	4	0	0	10	0.250	0.348
22	SB	鈴木 実	32	10	0.250	30	28	2	7	2	1	0	5	2	1	12	0	0	11	0.393	0.300
24	SD	島崎 巖	45	10	0.219	36	32	3	7	0	0	0	4	4	0	6	0	0	7	0.219	0.306
25	SB	木村 清	42	13	0.217	47	46	5	10	4	1	0	10	1	4	3	0	0	16	0.348	0.234
26	SC	上野 正二	62	12	0.212	40	33	10	7	2	0	0	7	7	1	3	0	0	9	0.273	0.350
27	SB	愛澤 皓滋	96	12	0.205	42	39	8	8	2	0	0	2	3	5	5	0	0	10	0.256	0.262
28	SB	小澤 浩	8	13	0.200	41	35	5	7	1	0	0	4	5	4	6	1	0	8	0.229	0.293
28	SA	小林 昭彦	3	12	0.200	37	30	3	6	1	0	0	7	6	6	2	1	0	7	0.233	0.324
28	SC	清水 敬之	99	10	0.200	30	25	6	5	0	0	0	3	3	4	5	1	1	5	0.200	0.276
31	SB	長谷川 正顕	7	13	0.189	41	37	4	7	0	0	0	3	4	2	3	0	0	7	0.189	0.268
32	SA	町田 健一	57	14	0.188	38	32	7	6	0	1	0	4	6	4	2	0	0	8	0.250	0.316
33	SA	和田 恵二	39	14	0.167	44	42	7	7	1	1	0	6	2	11	2	0	0	10	0.238	0.205
34	SC	増田 章三	33	13	0.143	40	35	6	5	0	1	0	5	4	4	7	1	0	7	0.200	0.225
35	SD	増田 香	17	14	0.139	41	36	7	5	1	1	0	6	5	0	8	0	0	8	0.222	0.244
36	SD	篠原 二郎	74	11	0.125	33	32	5	4	0	0	0	3	1	8	7	0	0	4	0.125	0.152
37	SC	下平 義郎	59	7	0.095	27	21	4	2	0	0	0	2	6	3	4	0	0	2	0.095	0.296
38	SC	服部 要司	86	15	0.068	49	44	6	3	0	0	0	3	5	1	5	0	0	3	0.068	0.163

規定打席 27未満

	SD	片倉 政勝	21	3	0.556	10	9	3	5	1	0	1	3	1	2	0	0	0	9	1.000	0.600
	SD	増田 譲	9	1	0.333	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.333	0.333
	SD	関根 吉信	66	7	0.300	24	20	7	6	3	0	0	3	4	0	5	0	0	9	0.450	0.417
	SD	本間 健二	67	6	0.167	20	18	0	3	0	0	0	1	2	5	3	0	0	3	0.167	0.250

還暦リーグコーナー**東遷連秋季リーグ戦、5部に昇格初戦でまず、1勝！！**

柿崎好投！ 散発3安打で零封！

9月11日 調布E6 快晴：微風 32度

	1	2	3	4	5	6	7	計
コメッツ	0	0	0	0	1	0	0	1
調布クラブ	0	0	0	0	0	0	X	0

柿崎一島本

秋季戦第1戦の相手は、旧5部の試合巧者、調布クラブ。4回まで柿崎投手、相手投手の好投で合い譲らず零行進。しかしコメッツは5回表、長濱のこの日2本目のヒットと小林の内野安打に続き小池のセンター前ヒットで満塁から島本の内野安打の間に貴重な1点を先取。この1点をこの日の柿崎投手は内外角を巧みについた投球で相手をシャットアウトに押さえ逃げ切った。柿崎投手は、Kリーグ春の5戦目から3連続完封勝利！感心、感心と自己も大満足の様子でした。相手監督からもナイスゲームと絶賛される見ごたえある投手戦でした。 95

(長濱選手談)

ここの所、複数安打が出ないので悩んでいたがコメッツのホームページの動画の打撃フォームから右脇が開いてドアスイングに成っている事に気づき、脇を締める意識を持ち試合に臨んだ。結果は、久しぶりの複数安打。これもホームページの制作担当者のお陰であります。皆さんもこの動画を参考に投球フォーム、打撃フォームを今一度、チェックされれば快投、快音が聞かれると思います。ホームページ担当の御苦勞を心から感謝します。これからも宜しくお願い致します。

秋季リーグ2連勝！

柿崎投手、風邪熱でも熱投！！好リリーフ！！

9月18日 昭島 快晴：微風 30度

	1	2	3	4	5	6	7	計
武蔵野S	0	7	1	2	0	0	0	10
コメッツ	5	4	4	2	0	1	X	16

数見、柿崎(セーブ) - 島本 三塁打：島本、山本 二塁打：山本、放生、柿崎

* 柿崎投手風邪熱の為、急きょ数見投手が先発。1回は2本の長短打を打たれたものの無得点に抑える。その裏コメッツは、数見、島本、山本の長短打と愛沢のヒットなどで5点を先取、楽勝かと思われたが2回表に本塁打を含む3本の長打と2本の安打と味方エラーで一挙7点を献上し逆転されてしまう。が、その裏、安打と四球から山本の2塁打を絡め4点追加し再逆転。3回にも星野、放生、数見の3連続のヒットに続き再度山本のセンター前で4点の追加点。4回は本多、柿崎の安打から放生の2塁打でダメ押し2点を3回途中からリリーフした柿崎投手が発熱にも拘らず力投し締めくくった。 欠席、故障者の頑張りの中、全員野球で勝利をものにした。 95

* Kリーグの結果は、毎回、次週の土曜日のスポーツ報知に掲載されます。ご覧ください！

Pリーグ

結果：9月15日

	1	2	3	4	5	6	7	計
SS 朋コメ	1	0	0	0	3	0	0	3
青梅	0	0	0	3	2	6	X	11

(投) 星野(朋友) 島崎、木川

* 9月15日、昔の敬老の日! 参加選手は10名のみ。

ぎりぎりの老若男女(石川、香先発)で必死に戦ったが後半に力尽き敗戦。監督、御苦労さん!

次回からその他の敬老の若き選手の積極的な参加をお願い致します。

15

結果：9月22日

	1	2	3	4	5	6	7	計
立川	0	1	0	5	4	1	2	13
SS 朋コメ	0	3	0	4	0	0	2	9

(投) 星野(朋友) 高橋(朋) 木川

* 当チームも立川も3チーム合成組み同士の対決。2回に逆転、4回にも逆転許すもその裏に再逆転、シーソーゲームととなったが5回以降リリーフ陣が打ち込まれ惜しくも秋からの大会の一勝が成りませんでした。

15

投稿記事コーナー

2010/9 野球徒然草

今年もまだまだ暑いので「私の推薦本」とした。

「王選手コーチ日誌 1962-1969」

(荒川博著 講談社刊 1,890円)

三振王を本塁打王に仕立てあげた名伯楽の八年間にわたる一対一の指導日誌。

誰にでも当て嵌る打撃理論が読んでてうれしい。

「国鉄スワローズ 1950-1964」

(堤 哲著 交通新聞社新書 840円)

長嶋のデビューを4連続三振に切って獲った金田投手を擁して人気のあった球団の全貌を明らかに。15年間の全スコアも掲載。

「杉下茂 - 魔球の行方」

(富永俊治著 アルマツト刊 1,680円)

川上哲治をして「捕手が捕れないボールを打者が打てるものか」と云わしめた

フォークボールの始祖杉下茂は恩師天知俊一とともに打倒巨人、日本一を目指す

2010、9、15 小林 恵一

～ がいやせき ～

人生いろいろ

80 田中 誠

私が生まれたのは紀元は2600年。戦争モード真っ最中、太平洋戦争が終わったのが小学校1年生の時。敗戦国の悲惨さをいやと言うほど経験する。北九州生まれ、遠賀川の川筋育ちで同郷には大相撲の魁皇、東筑高校の先輩、俳優の高倉健、イチローを育てた仰木監督などがいる。

高校を出て八幡製鉄(新日本製鉄)に就職が決まっていたが、当時の不景気は現在の比ではなかった時代で1年間以上待たされても入社することが出来ず、地元の小さな中小企業に運転手として就職する。その後世の中は「いざなぎ景気」で高度経済成長へと一変し、会社も全国進出、海外進出で大躍進を遂げ、私も積極的に出張、転勤を希望し新潟へ出張中に現在の女房とめぐり合い、一本釣りで嫁に迎える。

結婚3年後29歳の時、東京へ転勤となり初代の社長の専属ドライバーとなる。

田舎者の私は土日の休日にタクシーのアルバイトをして必死で道を覚える。コメツの松崎、服部、上野氏などと知り合うのもこの頃である。東京でのカルチャーショックも段々解消して慣れてきた。この頃、若い頃から親しかった二代目の社長が誕生して私は大変大事にされ、恵まれたサラリーマン生活を送ることになる。

二代目社長は浮世離れしたところがあり遊び好きで「自分が社長でなく自由な身であれば好きな女と夜叉となりドロドロになって昇天しても良いなどと車内で話すこともあった。

会社内ではカリスマ社長も一歩外へ出て車の中では超リラックスして友達同様に私の目線で可愛がってくれた。社長ファミリーとゴルフをしたり、車を駐車場へ入れて銀座のクラブで私はウーロン茶で夜遅くまでカラオケに同席したり毎晩のようにお付き合いをした。

それでもこの社長の偉いのは自分に驕りが無いように気をつけて安岡正篤先生という東洋思想の大家について勉強していつも自分を戒めていた。

また、北九州では名士であり経済同友会会長、商工会議所会長など多くの役員を引き受け、タイムリーな風刺を混えた本音を突く演説は大好評であった。

社会、人物などの風刺、ユーモアなどのこの社長の生き方考え方など、私の人生にこの社長に影響するところ大でこっけい味のある川柳は共通するところが好きである。

ここに川柳を三題紹介する

神かくし そして家族は金かくし

暑い夜 そよ風涼し かかアの屁

死ぬことは 人のことかと思いきや 俺が死ぬとは こいつあたまらん

実はこの は十九年前胃癌で死ぬと思った時、本気で辞世の詩を詠んだものである。めずらしい人がお見舞いに来るってんで、仏になろうと思いリンゴとバナナを供え、湯飲み茶碗に水を入れ、文字で「親戚の方から焼香願います」と書き、白いシーツを掛け白いタオルを顔に被って手を組んでこれで準備が整い、急いでベッドに横たわっていると、不覚にも眠ってしまった。

騒々しい声がして何か様子がおかしいぞと薄目を開けて見てみると、何と大勢を引き連れた教授の回診である。仰天である！今更動くわけにもゆかず、死んでいると教授が真面目な顔をして手を合わせ、連れの先生に「早く地下の霊安室に運んで行きなさい」と言った。担当の看護婦に思い切り股をつねられた。「痛い！」仏が口を開いたと大爆笑である。

ところが死ぬどころか焼け太りと言うか生命保険会社からお祝い金を何百万か貰ってこれを頭金にしてマンションを買った(一部に嘘がある)というから誠に人生は面白いものである。人それぞれ人生いろいろあるが、今からの私の余命は趣味として次のことを楽しみたいと思う

世 界 の 壁	セ	川柳
	カイ	絵画 囲碁
	カベ	カラオケ ベースボール

以上

2010年9月19日 80 田中 誠